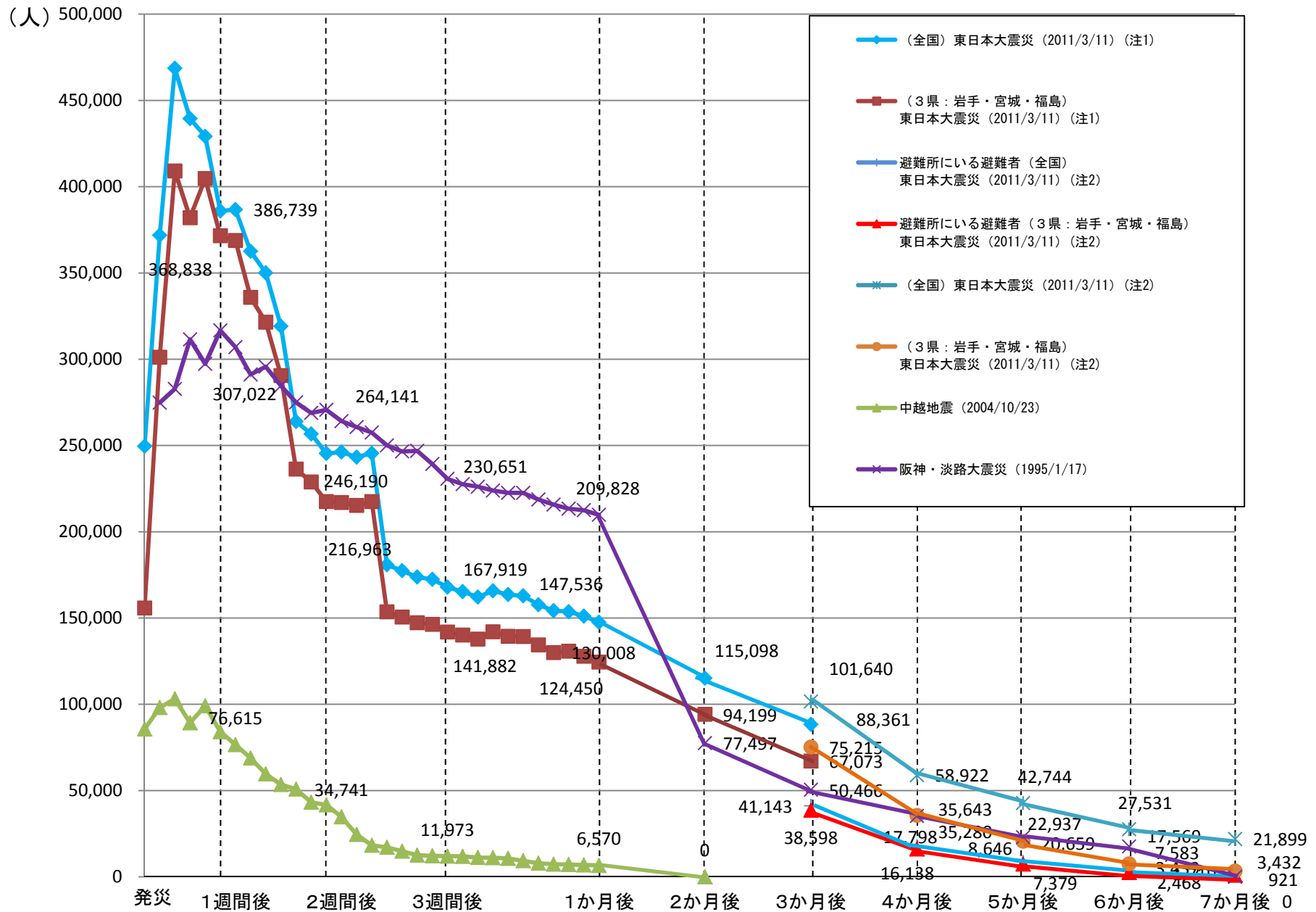


【避難所生活者の推移】東日本大震災、阪神・淡路大震災及び中越地震の比較について

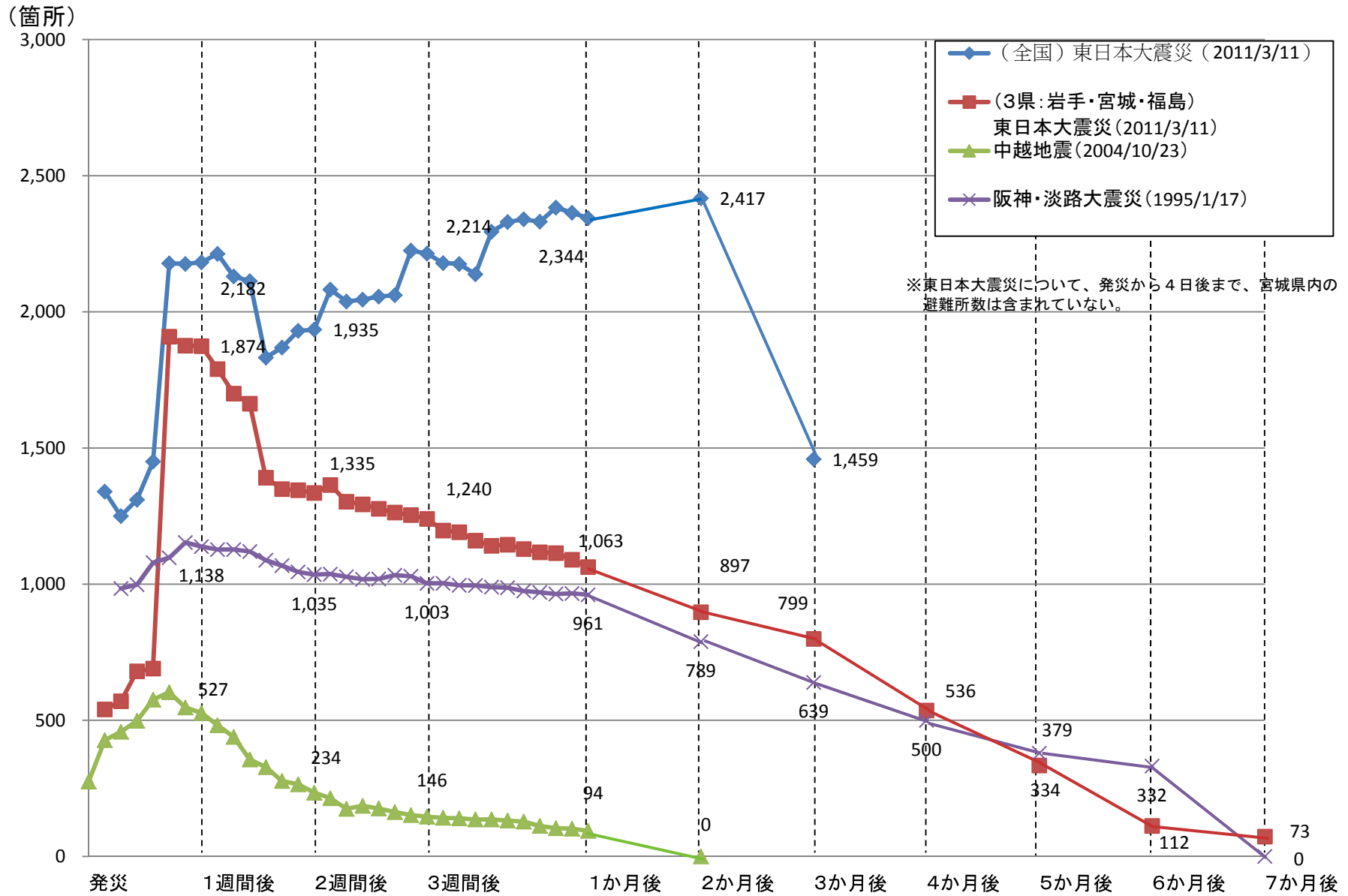


注1 警察庁は「公民館・学校等の公共施設」及び「旅館・ホテル」への避難者を中心に集計。

注2 当チームは①避難所(公民館・学校等)、②旅館・ホテル及び③その他(親族・知人宅等)を集計。

(出典) 東日本大震災に関しては警察庁の発表資料等(注1)及び当チームで行った調査結果(注2)を、中越地震に関しては新潟県HPを、阪神・淡路大震災に関しては「阪神・淡路大震災—兵庫県の1年の記録」を参照。

【避難所の推移】東日本大震災、阪神・淡路大震災及び中越地震の比較について



(出典) 東日本大震災に関しては警察庁の発表資料等を、中越地震に関しては新潟県HPを、阪神・淡路大震災に関しては「阪神・淡路大震災—兵庫県の1年の記録」を参照。

東日本大震災、中越地震及び阪神・淡路大震災の避難所数・避難者数(避難所生活者)の推移について

平成23年10月12日

		発災日	1週間後	2週間後	3週間後	1か月後	2か月後	3か月後	4か月後	5か月後	6か月後	7か月後
東日本大震災 (平成23年 3月11日)	避難所数 <small>()内は、 3県(岩手・宮城・福島) における避難所数</small>	—	2,182 (1,874)	1,935 (1,335)	2,214 (1,240)	2,344 (1,063)	2,417 (897)	1,459 (799)	— (536)	— (334)	— (112)	— (73)
	避難者数(※1) <small>()内は、 3県(岩手・宮城・福島) における避難者数</small>	20,499 (1,198)	386,739 (368,838)	246,190 (216,963)	167,919 (141,882)	147,536 (124,450)	115,098 (94,199)	88,361 (67,073)	—	—	—	—
	避難所にいる避難者 (公民館・学校等) <small>()内は、 3県(岩手・宮城・福島) における避難者数</small>	—	—	—	—	—	—	41,143 (38,598)	17,798 (16,138)	8,646 (7,379)	3,439 (2,468)	1,719 (921)
	避難者数(※2) <small>()内は、 3県(岩手・宮城・福島) における避難者数</small>	—	—	—	—	—	—	101,640 (75,215)	58,922 (35,643)	42,744 (20,659)	27,531 (7,583)	21,899 (3,432)
中越地震 (平成16年 10月23日)	避難所数	275	527	234	146	94	0	—	—	—	—	—
	避難所生活者数	42,718	76,615	34,741	11,973	6,570	0	—	—	—	—	—
阪神・淡路 大震災 (平成7年 1月17日)	避難所数	—	1,138	1,035	1,003	961	789	639	500	379	332	0(※)
	避難所生活者数	—	307,022	264,141	230,651	209,828	77,497	50,466	35,280	22,937	17,569	0(※)

(出典) 東日本大震災に関しては上2段は警察庁の発表資料等を、下2段は当チームで行った調査結果を、中越地震に関しては新潟県HPを、阪神・淡路大震災に関しては「阪神・淡路大震災—兵庫県の1年の記録」を参照。

- 中越地震について、避難所生活者が0になったのは発災から約2か月後。
- 阪神・淡路大震災について、避難所生活者(※2)が0になったのは発災から約7か月後。※2 災害救助法に基づく避難所(避難所生活者)平成7年8月10日に応急仮設住宅48,300戸がすべて完成したことに伴い、8月20日をもって災害救助法による避難所の設置運営は終了。
- 東日本大震災の3か月後の上2段の数値は6月11日現在、下2段の数値は6月2日現在。東日本大震災の4か月後の上1段の数値は7月12日現在、下2段の数値は7月14日現在。東日本大震災の5か月後の下2段の数値は8月11日現在。東日本大震災の6か月後の下2段の数値は9月8日現在。東日本大震災の7か月後の下2段の数値は10月6日現在。

※1 警察庁は「公民館・学校等の公共施設」及び「旅館・ホテル」への避難者を中心に集計。

※2 当チームは①避難所(公民館・学校等)、②旅館・ホテル及び③その他(親族・知人宅等)を集計。